

令和 8 年 9 月 10 日

厚木市報道資料

市内大学・団体などと協力 あつぎ S D G s フェスティバル 2026

2030 年を期限とする S D G s（持続可能な開発目標）の達成に向け、楽しみながら取り組みを「自分事化」してもらうためのイベントを開催します。

1 日時

9 月 26 日（土） 10 時～16 時

2 場所

イベント＝アミューあつぎ・あつぎ市民交流プラザ 6～8 階

パートナー登録式＝レンブラントホテル厚木 3 階

3 概要

市内大学や団体などと 30 を超える展示や工作、体験ブースを展開します。

(1) 主なブース

S D G s クイズラリー、巨大防災すごろく、「あつぎ 3 D デジタルマップ」の操作体験、まちのコイン「アユモ」体験ツアーなど

(2) 第 5 期あつぎ S D G s パートナー登録式（10 時～12 時 30 分）

S D G s の達成や解決に向けて取り組む 25 の企業・団体に対し、木製の登録証を授与。一般社団法人「森里」の小林代表理事による「生物多様性保全」をテーマとしたシンポジウムも開催します。

4 P R したい内容、事業のポイント、前回との違いなど

- ・フェスティバルは、市民に S D G s を身近なものとして捉えてもらおうと令和 4 年から開催。今回で 5 回目となります。
- ・ブースには、市内の 4 大学も参加。ドローン飛行の疑似体験、香りをテーマにした体験、ペットボトルキャップの射的などを実施します。
- ・S D G s パートナーの登録団体は、今回の登録を加えて 218 団体となりました。フェスティバルに参加する登録団体もあり、ロスフラワーを活用したボールペン作りや古着や布を再利用したつまみ細工体験を実施します。
- ・7 階では「あつぎ e スポーツ交流会」を同時開催。パズルゲームの「ぷよぷよ」「スイカゲーム」、リズムゲームの「太鼓の達人」の他、「マインクラフト」では立体ブロックでできた世界に「未来の厚木市」をつくります。

5 添付資料

ちらし

本資料の問い合わせ先

企画部 企画政策課

課長 向山 宏和 電話 046-225-2456